



燃えるごみ 指定ごみ袋	曜日	地名
	月・金	灘町、米湊、鳥ノ木 上吾川(白水を除く) 南山崎地区(上唐川・下唐川・大平上・大平下) 北山崎地区(三秋・中村・森本部・尾崎・三島町・市場・稲荷)
火・土	湊町、白水、 下吾川(鳥ノ木を除く) 南伊予地区(下三谷・上三谷・上野・宮下・八倉)	

燃えるごみ プラスチック製容器包装	曜日	地名
	水	灘町、米湊、鳥ノ木 上吾川(白水を除く) 南山崎地区(上唐川・下唐川・大平上・大平下) 北山崎地区(三秋・中村・森本部・尾崎・三島町・市場・稲荷)
木	湊町、白水、 下吾川(鳥ノ木を除く) 南伊予地区(下三谷・上三谷・上野・宮下・八倉)	

燃えないごみ	種類	収集日
	びん類	毎月第1収集日
	布類	毎月第2収集日
	かん類	毎月第2・4収集日
	ペットボトル 燃えないその他ごみ 有害ごみ	毎月第3・5収集日
	紙類	毎月第4収集日

曜日	地名
火	南山崎地区(上唐川・下唐川・大平上・大平下) 鳥ノ木(なお平岡・鶴崎は毎月第2火曜日)
水	灘町、米湊、上吾川(白水を除く)
木	湊町、白水、下吾川(鳥ノ木を除く)
金	南伊予地区(下三谷・上三谷・上野・宮下・八倉)
土	北山崎地区(三秋・中村・森本部・尾崎・三島町・市場・稲荷)

●カレンダー上段(日付の欄)の 色の日は「燃えるごみ」の収集日、 色の日は「プラスチック製容器包装」の収集日、下段は「燃えないごみ」の収集日です。
●「ペットボトル」「燃えないその他ごみ」「有害ごみ」は、別々の袋に入れてください。●日付が赤字の日は収集休みです。●12月31日～1月3日は収集休みです。●1回の排出に対して、45ℓの袋3つまでになります。
●荒天時であってもごみの収集は原則行います。ただし、道路状況の悪化等の理由により、ごみの収集を中止することがあります。ご理解とご協力をお願いします。

ごみは正しく分別して、決められた袋に入れ、収集日を確認して、収集当日の朝8時30分までに地域で決められた場所へ出してください。

(燃えるごみ) 伊予地区清掃センター 伊予市三秋1433番地 TEL 089-982-1287
 持ち込受付 処分料金(家庭系一般廃棄物)
 ●20kgまで無料 ●40kgまで200円 ●40kg超は20kg増すごとに100円追加
 受付時間 月～金 ▶8:30～12:00・13:00～16:30
 土 ▶8:30～11:30(日・12/31～1/3休み)

多量の一般廃棄物など(有料) 家庭で一時的に生じた多量のごみ、市で収集できないごみは、一般廃棄物処理業許可業者へ。
 岡井産業 TEL 089-983-0250 南横山商店 TEL 089-982-0668 株式会社 藤双海 TEL 089-986-0045
 南伊予環境サービス TEL 089-983-0358 株式会社 プロジェクト TEL 089-946-7077 愛媛リサイクル産業 TEL 089-986-0802
 南伊予開発 TEL 089-983-3325 株式会社 エコカンパニー TEL 089-989-7771 南セトル TEL 089-961-4599

し尿の汲み取りと浄化槽の清掃は、日数に余裕をもって許可業者へ。
 (有)伊予環境保全 TEL 089-982-2587
 089-983-0999

燃えないごみ 収集地区	南山崎地区 (平岡・鶴崎は 毎月第2火曜日) 鳥ノ木	灘町 米湊 上吾川 (白水を除く)	湊町 白水 下吾川 (鳥ノ木を除く)	南伊予 地区	北山崎 地区
----------------	-------------------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------	-----------

燃えないごみ 収集地区	南山崎地区 (平岡・鶴崎は 毎月第2火曜日) 鳥ノ木	灘町 米湊 上吾川 (白水を除く)	湊町 白水 下吾川 (鳥ノ木を除く)	南伊予 地区	北山崎 地区
----------------	-------------------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------	-----------

燃えないごみ 収集地区	南山崎地区 (平岡・鶴崎は 毎月第2火曜日) 鳥ノ木	灘町 米湊 上吾川 (白水を除く)	湊町 白水 下吾川 (鳥ノ木を除く)	南伊予 地区	北山崎 地区
----------------	-------------------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------	-----------

曜日	日	月	火	水	木	金	土
令和7年			1	2	3	4	5
4月	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

曜日	日	月	火	水	木	金	土
令和7年					1	2	3
5月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

曜日	日	月	火	水	木	金	土
令和7年	1	2	3	4	5	6	7
6月	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

曜日	日	月	火	水	木	金	土
令和7年			1	2	3	4	5
7月	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

曜日	日	月	火	水	木	金	土
令和7年						1	2
8月	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	31	25	26	27	28	29

曜日	日	月	火	水	木	金	土
令和7年		1	2	3	4	5	6
9月	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

10月から翌年3月は裏面を見てください



防災いよし

地震の発生や台風の接近など、災害の発生またはそのおそれのある時に出される情報にはいくつか種類があります。

その中でも、みなさんに避難を呼びかける情報は伊予市が発表します。この情報は、防災行政無線や伊予市ホームページ、緊急速報メールなど、様々な手段を使ってお伝えします。

周囲の被害状況によっては、避難所だけではなく、親戚・知人宅、ホテルなどへ避難する「分散避難」を検討するなど、早めに避難することが、命を守るにつながります。

～避難に関する情報について～

5段階の警戒レベル

警戒レベル	避難情報	住民がとるべき行動	情報発信源
警戒レベル5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!	市が発令
(警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!)			
警戒レベル4	避難指示	危険な場所から 全員 避難	気象台が
警戒レベル3	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等 避難	
警戒レベル2	大雨・洪水・高潮注意報	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認	
警戒レベル1	早期注意情報	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	

※「避難勧告」は廃止され、「避難指示」に一本化されました。

～分散避難の例～



防災行政無線 電話応答サービス

(089) 【通話料がかかります。】
946-7977



操作方法 先頭へ
 #1...前へ戻る #2...聞き直し
 #3...次へ進む #0...最初から



燃えるごみ 指定ごみ袋	曜日	地名
	月・金	灘町、米湊、鳥ノ木 上吾川(白水を除く) 南山崎地区(上唐川・下唐川・大平上・大平下) 北山崎地区(三秋・中村・森本部・尾崎・三島町・市場・稲荷)
火・土	湊町、白水、 下吾川(鳥ノ木を除く) 南伊予地区(下三谷・上三谷・上野・宮下・八倉)	

燃えるごみ プラスチック製容器包装	曜日	地名
	水	灘町、米湊、鳥ノ木 上吾川(白水を除く) 南山崎地区(上唐川・下唐川・大平上・大平下) 北山崎地区(三秋・中村・森本部・尾崎・三島町・市場・稲荷)
木	湊町、白水、 下吾川(鳥ノ木を除く) 南伊予地区(下三谷・上三谷・上野・宮下・八倉)	

燃えないごみ	種類	収集日	曜日	地名
	びん類	毎月第1収集日	火	南山崎地区(上唐川・下唐川・大平上・大平下) 鳥ノ木(なお平岡・鶴崎は毎月第2火曜日)
	布類	毎月第2収集日	水	灘町、米湊、上吾川(白水を除く)
	かん類	毎月第2・4収集日	木	湊町、白水、下吾川(鳥ノ木を除く)
	ペットボトル 燃えないその他ごみ 有害ごみ	毎月第3・5収集日	金	南伊予地区(下三谷・上三谷・上野・宮下・八倉)
	紙類	毎月第4収集日	土	北山崎地区(三秋・中村・森本部・尾崎・三島町・市場・稲荷)

●カレンダー上段(日付の欄)の 色の日は「燃えるごみ」の収集日、 色の日は「プラスチック製容器包装」の収集日、下段は「燃えないごみ」の収集日です。
 ●「ペットボトル」「燃えないその他ごみ」「有害ごみ」は、別々の袋に入れてください。●日付が赤字の日は収集休みです。●12月31日～1月3日は収集休みです。●1回の排出に対して、45ℓの袋3つまでになります。
 ●荒天時であってもごみの収集は原則行います。ただし、道路状況の悪化等の理由により、ごみの収集を中止することがあります。ご理解とご協力をお願いします。

ごみは正しく分別して、決められた袋に入れ、収集日を確認して、収集当日の朝8時30分までに地域で決められた場所へ出してください。

(燃えるごみ) 伊予地区清掃センター 伊予市三秋1433番地 TEL 089-982-1287 処分料金(家庭系一般廃棄物) ●20kgまで無料 ●40kgまで200円 ●40kg超は20kg増すごとに100円追加 受付時間 月～金▶8:30～12:00・13:00～16:30 土▶8:30～11:30(日・12/31～1/3休み)	多量の一般廃棄物など(有料) ※伊予市内業者のみ掲載 家庭で一時的に生じた多量のごみ、市で収集できないごみは、一般廃棄物処理業許可業者へ。 岡井産業 TEL 089-983-0250 南伊予環境サービス TEL 089-983-0358 南伊予開発 TEL 089-983-3325 有横山商店 TEL 089-982-0668 株式会社プロジェクト TEL 089-946-7077 株式会社エコーカンパニー TEL 089-989-7771 株式会社双海 TEL 089-986-0045 愛媛リサイクル産業 TEL 089-986-0802 有セトル TEL 089-961-4599	し尿の汲み取りと浄化槽の清掃は、日数に余裕をもって許可業者へ。 (有)伊予環境保全 TEL 089-982-2587 089-983-0999
---	--	--

燃えないごみ 収集地区	南山崎地区 (平岡・鶴崎は 毎月第2火曜日) 鳥ノ木	灘町 米湊 上吾川 (白水を除く)	湊町 白水 下吾川 (鳥ノ木を除く)	南伊予 地区	北山崎 地区		
令和7年	日	月	火	水	木	金	土
10月	1	2	3	4	びん類		
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
令和7年	日	月	火	水	木	金	土
11月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
令和7年	日	月	火	水	木	金	土
12月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

地名	12月29日(月)	12月30日(火)	12月31日～1月4日	1月5日(月)	1月6日(火)	1月7日(水)	1月8日(木)	1月9日(金)	1月10日(土)
南山崎地区(上唐川・下唐川・大平上・大平下)・鳥ノ木	燃えるごみ	【臨時】 プラスチック製容器包装	収集休み	燃えるごみ	びん類	プラスチック製容器包装		燃えるごみ	
灘町・米湊・上吾川(白水を除く)	燃えるごみ	【臨時】 プラスチック製容器包装		燃えるごみ		プラスチック製容器包装 びん類		燃えるごみ	
北山崎地区(三秋・中村・森本部・尾崎・三島町・市場・稲荷)	燃えるごみ	【臨時】 プラスチック製容器包装		燃えるごみ		プラスチック製容器包装		燃えるごみ	【臨時】びん類 布類・かん類
湊町・白水・下吾川(鳥ノ木を除く)	【臨時】 プラスチック製容器包装	燃えるごみ			燃えるごみ		プラスチック製容器包装 【臨時】びん類 布類・かん類		燃えるごみ
南伊予地区(下三谷・上三谷・上野・宮下・八倉)	【臨時】 プラスチック製容器包装	燃えるごみ			燃えるごみ		プラスチック製容器包装 【臨時】びん類 布類・かん類		燃えるごみ

令和8年	日	月	火	水	木	金	土
1月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
令和8年	日	月	火	水	木	金	土
2月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
令和8年	日	月	火	水	木	金	土
3月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				



防災いよし

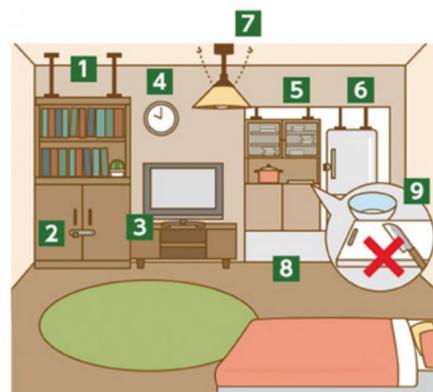
家具転倒がもたらす危険

近年発生した大きな地震での負傷原因の半数近くが家具類の転倒・落下によるものです。家具を固定する、下敷きにならないように配置を変える、ガラスの飛散防止対策をするなど、日ごろの備えでリスクを減らしましょう。

Point

地震に強いお部屋づくり

- 本棚**
L字金具や突っ張り棒などを取り付ける。重いものは低い位置に置く
 - 扉**
揺れて扉が開かないように、扉ストッパーを取り付ける
 - テレビ・テレビ台・パソコンなど**
粘着マットやベルト、金具などで固定
 - 壁時計や額**
簡単に外れないように、しっかり固定
- 定期点検を忘れずに
時間の経過で器具のネジがゆるんだり、粘着性が弱くなったりするものもある。粘着マットは使用期限の確認を。



- 食器棚**
L字金具など転倒防止グッズ、開き戸には扉ストッパー。食器の下には必ず止めシートを敷く
- 冷蔵庫**
ベルトや突っ張り棒などで壁や天井に固定。扉ストッパーを取り付ける
- 吊り下げ照明**
チェーンなどで揺れ防止対策
- 出入り口に物を置かない**
物が散乱し避難経路をふさぐと、けがや避難の遅れにつながる
- 物を出しっぱなしにしない**
キッチンや食器などは、地震が起こったら飛んで凶器になるリスクがある。使い終わったらすぐ片付けよう

大災害が起きてから後悔しないよう、今すぐできることから備えを始めましょう。

